

1. 評価報告概要表

作成日 平成20年6月15日

【評価実施概要】

事業所番号	1171100686
法人名	有限会社AiAi
事業所名	グループホーム杉戸
所在地	〒345-0005 埼玉県北葛飾郡杉戸町目沼107番地2 (電 話) 0480-38-0002
評価機関名	社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 福祉サービス評価センター
所在地	〒330-8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ
訪問調査日	平成20年6月12日

【情報提供票より】(平成19年12月20日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成15年12月15日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	15 人	常勤 2人, 非常勤 13人, 常勤換算 6.7人	

(2) 建物概要

建物構造	木造り 2階建ての2階部分
------	------------------

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	50,000 円	その他の経費(月額)	32,000円 + 実費
敷 金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有 (120,000円)	有りの場合 償却の有無	有
食材料費	朝食	300 円	昼食 500 円
	夕食	500 円	おやつ 100 円

(4) 利用者の概要(平成19年12月20日現在)

利用者人数	7 名	男性	4 名	女性	3 名
要介護1	1 名	要介護2	1 名		
要介護3	2 名	要介護4	3 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 71.4 歳	最低 59 歳	最高 85 歳		

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	優心会クリニック、本町歯科、秋谷病院、新白岡病院、白岡中央病院、久喜すずの木病院
---------	--

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは、東武伊勢崎線東武動物公園駅から、タクシーで約20分、駅前の市街地を通り抜け、幸手市を抜けて、田畑の広がる中の小さな住宅街に立地する。周囲は大変静かで緑の多い木々に覆われ、それは西側に面した部屋に入る強い西日を遮る役割も持っている。平成18年3月に現在の場所に新築移転している。木の香りが漂い、ホール天井は高く、ゆったりとした空間が広がり、落ち着いたある雰囲気を作っている。フロアの中には台所を設置し、見守りをするための広い視野を確保している。個々の部屋も十分なスペースがとられ、壁や廊下に作品がたくさん飾られている。車椅子の方にはホームエレベーターが設置され、また、1階から2階への階段の段差は大変緩く、標識も設けられている。管理者の方を始めて、看護スタッフが多く、熱心に取り組んでいるホームである。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4) 前回の外部評価の結果について、スタッフ会議の時に全職員に開示されて取り組んでいる。スタッフ会議や申し送り、カンファレンスに参加できなかった職員については、その議事録に回覧・閲覧印の欄を設けて、周知徹底に努めている。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 自己評価の記入については、管理者が時間をかけて記入している。その後、全職員で話し合い、課題を見つけている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議は、2か月に1回、定期的で開催されている。会議のメンバーは、町の高齢者福祉担当者や自治会の代表者、家族会の代表者、地区の代表者、民生委員、法人の経営者、管理者で構成されている。運営推進会議が地域への情報発信の場になるとともに、情報を掴む場にもなっている。記録はきちんと残されており、熱心に取り組む姿勢が伺える。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 毎月の郵便物の中に、利用者の日々の暮らしぶりや体の状態などについて、報告書を添付している。家族の面会が多く、色々な意見を言いやすい雰囲気である。家族会も組織されており、運営推進会議にも出席している。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 行政単位の小さな町のグループホームとして、地域に溶け込みながら、行事に参加して一緒に行動し、また職員は地元の方が多く大きな原動力になっていることも見逃すことはできない。

2. 評価報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
・理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	運営上の方針、年度ごとの目標なども含めて、1階玄関正面、スタッフ室、廊下などに掲示している。開設から、地域密着型になってからは、運営推進会議の中でも理念の確認を行っている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念をもとに年間の目標を設定し、ミーティングなどを繰り返しながら確認し、日常的に話し合いを行っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会に加入しており、利用者全員の名前が自治会名簿に掲載されている。地域の行事には、積極的に参加を勧めている。地元の小・中学校とは、総合学習や職場体験学習時、運動会へ参加することなどを通して交流がある。また、地域の方々からお花見に誘ってもらったり農作物をいただくことなどがあり、顔馴染みの関係ができています。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	毎日の申し送り、月1回行われているスタッフ会議で、色々なことが話し合われており、自己評価及び外部評価についてもその折に内容が開示されて、話し合いの上改善に取り組んでいる。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議が地域への情報発信の場になり、また情報を掴む場にもなっている。町の高齢者福祉の担当者や自治会の代表者、家族会の代表者、地区の代表者、民生委員、法人の経営者、管理者が出席しており、記録も残され、熱心な取り組み姿勢が見られる。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	福祉用具や介護タクシーのことも、役場の担当者に相談している。また、介護保険の更新申請など、家族に代わって手続きをすることもある。生活保護受給者を受け入れており、役場福祉のケースワーカーとの関わりも深い。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	意見箱は設置されていないが、家族の訪問時には意見交換の場を設けている。月末の請求書郵送の際には、金銭管理の報告とともに近況報告も添付して家族に伝えている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議には、必ず家族会代表者が出席し、意見を述べる機会がある。また、家族会を設けるなどして、家族が意見等を表せる機会作り、職員が意見等を聴く場面作りに努めている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	管理者は、日ごろからスタッフと連絡・報告を密に取ることに努めている。また、臨床心理士を配置し、利用者だけでなく職員にもカウンセリングの機会を設けている。新しい職員が入ってきた時には、先輩職員に必ず付いてもらい教えることができるように配慮している。		
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	毎月第3火曜日に勉強会を設けている。参加出来なかった職員にも報告書や資料を回覧することで勉強できるようにしている。埼玉県社協主催の勉強会など、ホーム以外の研修にも積極的に参加しようと試みている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	杉戸町の事業所の集団指導に参加し、他のグループホームと交流のきっかけを持つことができた。また、グループ企業の一員として、他の事業所の利用者やスタッフとともに餅つき大会やお茶会、運動会などに参加し、交流している。職員間の交流もある。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入所前になるべく本人に来所してもらい、見学していただいている。他の利用者とともに、家族も含めて夕食を摂っていただくなど、雰囲気を感じてもらおう配慮もしている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は利用者と共に過ごすという考えでケアしている。楽しみや喜びを共有することで、ホームは家族という接し方で利用者と一緒に日々生活している。		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入所前の生活の様子を本人、家族から聞き取り、アセスメントをきちんと取ることを原則にしている。生活歴や生い立ちを大切に、利用者の思いや意向の把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	きちんとしたアセスメントから、介護計画に活かされるように工夫されている。ADLの把握が生活の基盤になるという考えのもとに、介護計画が立てられ、実践に移されている。本人や家族には計画について説明、確認し、意見を反映できるように努めている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	毎月2回のカンファレンスが開かれており、利用者、家族の様々な変化に対応し、変化が生じた際の現状に即した計画も作成するようにしている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	経営主体の法人は様々な機関を持ち、訪問介護や訪問看護、デイサービス、共同住宅、グループホーム、配食サービスの事業を行っていることから、本人や利用者の状況に応じて連絡調整することがある。また、職員により通院介助が行われることもある。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入所時に、今までのかかりつけ医に家族が付き添って受診する。ホームに往診してくれる医師に診てもらい、といういずれかの希望を聞いている。また、本人、家族が希望するかかりつけ医に、職員が通院介助を行うこともある。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入所時に、『看取り』について本人、家族に意思確認を行っている。状態の悪化に伴い、そのつど家族や医師、看護師、職員と話し合いながら進め、方針の共有に努めていくようにしている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	ケア記録等はきちんと保管し、個人情報の取り扱いに注意している。また、利用者のプライバシーを損ねることのないようカンファレンス時の対応などに配慮している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ある程度の日課はあるが、利用者のペースで生活を送ることができるように配慮している。入浴は日中であれば希望通り入れる。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	職員の手作りの料理を利用者と職員と一緒に食べ、和やかな雰囲気の中、一人ひとりのペースを大切にしながら食事を楽しんでいる。食材は、グループ企業の関連事業の宅配食材を利用している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	食事と同様、入浴の支援においても、一人ひとりのペースで入ることができるように取り組んでいる。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者が今まで築いてきたものを大切にしている。午前中は部屋の掃除、身の回りの片付けをし、役割をもって生活していただいている。午後はスタッフとともにレクリエーションを行っており、楽しみごとの一つになっている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩が一番大切にしている時間である。外出支援をする上で、一人ひとりの希望に応じられるように努めており、近くにある杉戸町の温泉に出掛けることもある。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中、玄関や居室に鍵は掛かっていない。夜間は施錠しているが、必要性があるとされる場合は、職員と家族で話し合い検討している。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	定期的に避難訓練を行っており、昼間及び夜間想定 の訓練を年1回ずつ行っている。近隣は住宅街であり、民家とは顔馴染みの関係を築いているため、応援可能な体制作りができています。また、ホーム側も地域の防災訓練に参加している。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日の日誌に、食事と水分量の摂取量を個別に記載しており、職員は把握した上で対応している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	天井の高いリビング、その中心に台所が設置され、木のぬくもりが感じられる造りになっている。廊下には、利用者の作品が飾られており、家庭的な雰囲気がある。階段の段差は低く、また、ホームエレベーターも設置され、生活スペースが2階であっても不便になることはない。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	天井が高く、かなり広いスペースが取られている。利用者は、個人の馴染みの家具などを持ち込んでいる。また、各個室のしつらは利用者と家族の自由に任せているが、職員も一緒に考え、本人が心地よく過ごせるよう工夫している。		